

## ポータブル X 線残留応力測定装置の活用法

### 受講者募集案内

栃木県産業技術センターでは、航空機産業の振興に向けて、切削加工の高度化に関する各種研究の実施やマイクロテクノロジーラボ機器の整備 (H26~H29) などにより、様々な技術・ノウハウの蓄積や支援環境の整備・充実強化を図りながら、関連企業の支援を展開しております。このたび、長尺部品のひずみ抑制に向けた加工面の応力測定、ショットピーニングの効果の検証、製品の割れや変形等の原因調査に活用可能な「ポータブル型 X 線残留応力測定装置 (パルステック工業 (株) 製  $\mu$ -X360s)」を導入いたしました。

本装置は、非破壊で残留応力を測定できることから、最終工程や工程ごとの残留応力の確認や検査に用いることが可能であり、さらに、可搬型であることから、大型の構造部材の測定や現場での測定に対応できること、比較的短時間で測定できることといった特長があります。また、鉄鋼材料やアルミニウムの他に、近年航空機産業をはじめ様々な分野で需要が高まりつつあるチタンの測定も可能となっております。

本研修は、本装置を用いて実際に残留応力の測定を行い、X 線による残留応力測定における知識と測定技術の習得を目指した内容になっております。この機会に積極的に御参加くださるよう御案内申し上げます。

# 募 集 要 領

- 1 日時 平成30(2018)年10月23日(火) 9:50~16:10
- 2 実施場所 栃木県産業技術センター  
〒321-3226 宇都宮市ゆいの杜1丁目5-20 とちぎ産業創造プラザ内
- 3 定 員 6名
- 4 講 師 パルステック工業株式会社  
技術部 X線応用装置課 課長 内山 宗久 氏
- 5 受 講 料 無料
- 6 申込方法 別紙受講申込書により、FAX又は郵送で下記宛てお申込みください。
- 7 申込締切 平成30(2018)年10月12日(金)
- 8 申込先及び問合せ先  
栃木県産業技術センター機械電子技術部 機械加工研究室 (担当 小池・稲澤)  
〒321-3226 宇都宮市ゆいの杜1丁目5-20  
TEL 028-670-3396, FAX 028-667-9430

## 9 受講者決定と注意事項

申込締切後、受講者を決定いたします。応募者多数の場合は、県内中小企業者※を優先し、企業単位の抽選を行い受講者を決定いたします。

なお、企業内で複数の応募者がいる場合は、申込書1枚目に記載された応募者を対象とします。

受講が決定した方には、受講決定通知書を送付いたします。受講決定後のキャンセルはできません。

※中小企業者とは、中小企業基本法第2条に規定する中小企業者（製造業の場合、資本金3億円以下又は従業員300人以下）をいいます。ただし、次の各号のいずれかに該当するみなし大企業は、中小企業者から除きます。

- (1) 発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上を同一企業が所有している中小企業
- (2) 発行済株式の総数又は出資金額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業
- (3) 大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業

## ■ 研修プログラム

期日	時間	研修内容
10月23日(火)	9:50~10:00	開講式
	10:00~12:00	残留応力測定の基礎と測定事例
	12:00~13:00	休憩
	13:00~16:00	残留応力の測定実習
	16:00~16:10	閉講式

## ■■ 交通案内



●●●は、国道408号バイパス計画に基づいて表記しております。

お車：JR宇都宮駅東口から東進、鬼怒川を渡り信号4つ目「刈沼町」交差点左折、約700m

バス：東武宇都宮、JR宇都宮西口から、JRバス「清原台入口」バス停下車、北に徒歩12分